

高部屋小学校 4年生 算数科 学びのプラン

1 単元名 変わり方

2 何ができるようになるか（評価規準：身につけたい資質・能力）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 数が変わっていく様子を表や式、おれ線グラフにかいている。 ② 表やグラフ、式を見て、数がどのように変わっているかを読み取っている。	③ いっしょに変わっていく2つの数を見つけ、表や式を使いながら「どのようなきまりがあるか」を考えている。	④ ①②の学習ができるようになったり、③で考えたり意見を言ったりするために、 ・あきらめずに取り組もうとしている。 ・その中で、学習の仕方を工夫してもっと良くしようとしている。

3 この単元で学習すること

時	何を学ぶか 【身につけたい資質・能力】〈評価方法〉	どのように学ぶか (具体的な学習活動)
□1	いっしょに変わっていく2つの数を表に表して、「どのようなきまりがあるか」を考える	長方形の横の長さで縦の長さを表に整理しよう。
□2	いっしょに変わっていく2つの数の関係を、式やグラフに表す方法を知る 【知①】 〈ノートの記事〉	長方形の横の長さで縦の長さの関係を式やグラフに表そう。
□3	いっしょに変わっていく2つの数を表に表してきまりを考え、式への表し方を理解する 【知②】 〈ノートの記事〉	正方形をならべたときの、だんの数と周りの長さの関係を式に表そう。
□4	いっしょに変わっていく2つの数を式に表し、式をもとに表にして変化のとくちようを整理する 【思③】 〈ノートの記事〉	○や△などを使って式に表し、式をもとに表に整理しよう。
□5	学習内容をふりかえる 【主④】 〈活動の様子、ノートの記事〉	これまで学習してきたことをふりかえり、いっしょに変わっていく2つの数の関係を表や式、グラフに表す練習をしよう。

※【主④】は、単元を通して評価する。（活動の様子、ノートの記事）